

バリ島で開催される国際通貨基金（IMF）と世界銀行年次総会に関するご注意

バリ島ヌサドゥア地区にて10月8日から14日の間にかけて、IMFと世界銀行年次総会が開催されます。

開催前後の1週間は多くの関係者がヌサドゥアエリアに滞在し、観光客の皆様への影響が予測されます。

その1

・ヌサドゥア特別区にガイドがお迎えにあがる際に、エリア内に入れない場合があり、お客様にてガイドが待つ特別区外に出て来ていただき、観光や空港へご案内させていただきます場合がございます。

その2

・総会開催前後1週間はヌサドゥア地区を中心とし、空港からバリ島南部エリアにかけて、道路封鎖、片道車線への変更、通行止め、迂回などの大規模な交通規制が予測されます。混雑や渋滞を加味し、十分な時間の余裕をもって空港等へご案内させていただきます。

その3

・総会に出席する各国政府関係者による観光地への視察時に、一般観光客の立ち入りを事前の案内なく、一時的に見合わせることが予測されます。あらかじめ予定していたツアー工程の観光地にご案内できない、また十分なお時間をとれない場合がございます。その際の返金はございません。

出来ましたらヌサドゥア地区以外のホテルへのご宿泊をご検討いただき、

会議中は十分な時間の余裕をもって行動されますようお願いいたします。